

Mighty Checker ニュースレター Vol. 7

(2008年5月号)

この度、新白河中央病院様のご協力により、レセプト点検ソフト「Mighty Checker」のご活用事例をご紹介しますこととなりました。皆様のご参考になれば幸いです。

ご協力いただいた方：新白河中央病院医事課課長代理 稲守 秀人氏、主任 井上 雅夫氏

1. 効果

査定金額減少と医師及び医事課のレセプト点検に関する業務軽減が図れました。

Q. 具体的には？

査定金額の減少

月間平均減額査定金額がマイティーチェッカー導入前の約100万円から今は約20万円となりました。

医師業務の8割軽減

医師のレセプト点検の作業は今までの2割程度と大幅に減少しました。

マイティーチェッカー導入以前は医師に全点検を依頼していましたが、現在医師は警告のあるもののみを点検しています。

医事課業務の効率化

- ・作業に係る人員は導入後も9名で同じですが、残業時間は毎月1人当たり平均9時間減少しました。
- ・日々の業務において、本で調べるより手軽なので、辞書機能をフル活用しています。

2. 成功の秘訣

Q. 「マイティーチェッカー」で成功した秘訣は？

ポイントは以下の3つです。

レセ電導入時、媒体提出に向けて、病名統一等に対して病院全体として取り組んだこと

病名統一も含め、医師が非常に協力的であったこと

チューンアップ機能をフルに利用し、医事課及び医師のレセプト点検枚数を減らしたこと

導入当初の警告件数は月間約700件/1000件ですが、今は約180件/1000件です。

1. 導入

Q. レセプトシステム導入時点での目標は？

マイティーチェッカー導入は2004年4月でしたが、当時の目標は査定額を下げることでした。また同時に媒体提出なので、レセ電算病名に統一することにしました。

Q. レセプトチェックシステムとして、「マイティーチェッカー」を選定された理由は？

他と比べて使いやすそうだと思ったことです。それでまずは使ってみることにしました。

2. 運用

Q. マイティーチェッカーや医事会計システムの全体構成は？

自動点検システム 1台、辞書機能システム 4台。自動点検システムに医事会計システム MAPS(日本事務器(株)のもの)を同居させています。

Q. 重視されている機能や特長は？

・チューンアップ機能(*)です。

導入当初の警告件数は、月間約700件/1000件で、毎月の警告に対する医師点検の結果のうち必要情報をマイティーチェッカーに反映する等、チューンアップ機能を使いこなしてきました。今は警告件数が月間約180件/1000件になりました。

警告件数

< 導入当初 >

月間
約700件/1000件

チューンアップ機能使用

傷病名の追加、
薬剤投与量の変更、
等

< 現在 >

月間
約180件/1000件

- ・辞書機能もフル活用しています。
自動点検システム1台と辞書機能システム4台の合わせて**5台で辞書機能を使っていますが、足りないくらいです**。医事課全員1人1台で使いたいと思います。本で調べるより迅速に結果が得られ大変重宝しています。

Q. 毎月具体的なマイティーチェッカーお使用の手順は？

レセプト枚数は国保、社保合わせて約2000枚/月です。月の半ばに中間のレセプトを集計し、マイティーチェッカーにかけてレセプトイメージで出力します。警告のあるものを医師点検と事務点検に分けて点検・修正します。

- ・マイティーチェッカー導入前、医師は全レセプトを点検していましたが、現在は警告のあるものだけを点検することで、約2割のレセプトだけの点検になりました。

支払基金等へ提出前は、全体のレセプトに対し、中間と同様の作業をします。月2回に分散したことで、業務の平準化が図れました。

Q. 病名整理は？

導入して最初のレセプト提出時、病名整理を行い、未コード化傷病名は全体の1割くらいになりました。**今はほぼ100%レセ電コード化されています**。例外は、非常にまれに、ごく数人の特定の患者様でコード化が困難な病名の場合だけです。

- ・病名整理は院長および副院長が旗振り役となり、医師が積極的に協力してくれたため成功しました。医事課が未コード化傷病名をリストし、レセ電算病名への変更について、個別に医師の協力を求めました。以降はレセ電算病名だけの使用に限定しています。

最近支払基金に確認して病名記載を変更したものがあります。

「骨粗鬆症における疼痛」は今までコメントで「骨粗鬆症における疼痛」と示していましたが、最近2つのコードをレセプトに記載するようと言われ、骨粗鬆症のコードと疼痛のコードを併記させました。

3. 今後

今後は査定金額のさらなる減少と、辞書機能を医事課全員1人1台で使ってさらに業務の効率化を図りたいと思います。

*: 医療機関の環境に合わせてデータベースを整備する機能



病院の概要
 名称: 医療法人那須高原心臓消化器研究会
 新白河中央病院
 所在地: 福島県白河市白坂三輪台15
 病床数: 145床 (一般112, 回復期33)



医事課
 主任 井上 雅夫氏